

下呂更生保護
サポートセンター
だより

第52号

〒509-2517 下呂市萩原町萩原 1359 番地 1
TEL/FAX 0576-20-4216
E-mail gerohogoshikai@ccn.aitai.ne.jp

中川義郎さんと岩浅宏観さんには 16 年間の長きにわたり、下呂保護司会の中核として、活動にご尽力をいただき、ありがとうございました。

今後ともご健康には留意され、さらなるご活躍をされますことをお念じいたします。本当にお疲れさまでした。



左から中川義郎さん、木下裕志(岐阜保護観察所長)さん、岩浅宏観さん

「16年間の保護司活動を振り返って」

中川 義郎

私が保護司の拝命を受けたのは、平成20年の5月でございました。あれ以来16年間、保護司として保護観察、生活環境調整をあわせて10件担当させていただきました。保護司としての仕事の内容を十分に理解しないまま引き受けてやってまいりましたが、保護観察所の皆様や先輩方の暖かいご指導のお陰で、大過なく無事に任務を終了させていただき退任となりました。その間には下呂保護区保護司会のメンバーの方々に、無理なお願いや大変な仕事をさせていただき誠にありがとうございました。

普通のボランティア活動とは違い法に従うことは勿論、相手の気持ちや家族を思いながら気の長い指導をおこなってまいりました。それまでの人生経験の中では出来なかったような経験等もさせていただき、色々と学ばせていただきました。担当した事件の中には只々驚くばかりの件もありましたし、年々犯罪の内容が一件一件違い複雑化する事に難しさを痛切に感じました。

また、国の指導方針によりサポートセンターの開設に取り組みました。何もかもが一からの出発であり、まったく新しい取り組みであるため、色々な活動を取り入れながら模索する毎日でした。メンバーの方々も驚きや仕事量の増え方にビックリするようなこともあったかと思えます。

退職後、犯罪防止活動は勿論地域の社会福祉活動に何らかの形で携わり微力ではございますが取り組んで参りたいと思っております。最後になりましたが保護司の皆様方や関係の皆様方のご健勝とご多幸を祈るとともに益々のご活躍を念じ私の挨拶とさせていただきます。

「退任のご挨拶」

岩浅 宏観



保護司会の皆様方には日々ご清祥にてご活躍のこととお慶び申し上げます。

去る4月には身に余る盛大な送別会を開いていただき、恐縮いたしました。

松尾芭蕉の「奥の細道」という紀行文。非常に有名で、実に上品な句集だと一般的には思われています。しかし、実際にはそうではなく、旅の厳しさ、疲労による体調不良を訴える場面もたくさん出てまいります。膝や腰の痛みという苦痛に加え、初夏の暑さが襲い、芭蕉はゆっくり1歩1歩、足元を見ながら大量の汗を流して歩を進めます。ふと立ち止まり、空を見上げると、そこには太陽の光に照らされて輝いている新緑が広がっていました。

あら尊と 青葉若葉の 日の光

芭蕉はこの光景にどんなに救われ、喜びを感じたことでしょうか。

保護司会の皆様の活動も決して派手ではなく、ご苦勞を伴うものですが、必ずやそこには明るい光が差し込んでくるものと信じています。これまで本当にありがとうございました。

去る4月26日、今年度初回の定例研修会が開催されました。

来年(令和7年)度以降は観察所へ提出する報告書は手書きによるものか、「はあと」のホームページへ直接打ち込むものに限られ、記録用紙のファイルにパソコンで書き込みプリントアウトする報告書は提出できなくなります。私はここ5年間、観察所への報告書はすべてパソコンで作成してきましたので、この方法ができなくなることに少し戸惑いを覚えました。あと1年間はパソコンで作成したもので提出できますが、これから先のことを考えると「はあと」に切り替えた方がよいと判断し、3月の報告書からは「はあと」を利用しています。実際使ってみると、面接の内容を書き込む記入欄に多くの文章を打ち込むことができるといったメリットもあります。また、報告書を期限ギリギリに作成しても瞬時に観察所へ届くのは魅力的です。

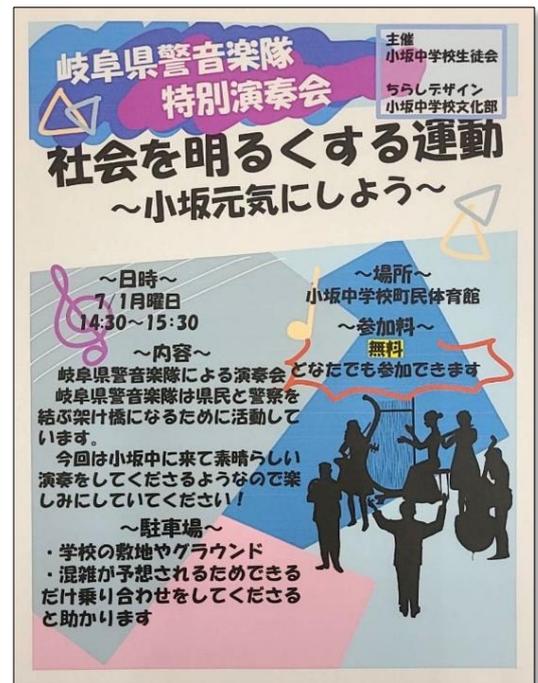
さて、今回の研修のメインテーマ、個人情報の扱いについては「イロハのイ」でこれまでも幾度となく学んできました。事例研究の問題ではひっかけのような設問もあり、気づかされることもいろいろとありました。往訪時の保護司の服装や訪問先での対応についてのお話がありましたが、保護観察中ということが周囲に洩れてしまわないような細心の注意を払う必要を学びました。対象者の秘匿を守ったうえでこそより良い信頼関係が築け、更生にむけた保護観察を円滑に行うことができることを改めて考えさせられる有意義な研修でした。



講師は姉崎孝志主任官です。

6月予定表(サポートセンター当番)

月	日	曜日	行事名	午前(9:00~12:00)	午後(12:00~15:00)
6	1	土			
	2	日			
	3	月	社明学校訪問 小坂小 金山小	永田光由	高橋典子
	4	火	社明学校訪問 尾崎小 上原小		
	5	水	社明学校訪問 萩原小 下呂小	都築保彦	青木正範
	6	木	社明学校訪問 宮田小		
	7	金	社明学校訪問 馬瀬小 竹原小	大江真人 永田光由	都築保彦 可児正充 高井範和
	8	土			
	9	日			
	10	月		高橋典子	青木正範 高井範和
	11	火			
	12	水	薬物乱用防止出前講座 小坂小 高井	永田光由	山中麦子 青木正範 山中麦子
	13	木			
	14	金		都築保彦 山中麦子	青木正範 大江真人
	15	土			
	16	日			
	17	月		高井範和 山中麦子	山中麦子
	18	火			
	19	水		山中麦子	垣内新子 山中麦子
	20	木	薬物乱用防止出前講座 竹原小 永田		
	21	金		都築保彦	青木正範
	22	土			
	23	日	6.26ヤング街頭キャン ペーン13:30~14:30		
	24	月	広報委員会	大江真人 永田光由	都築保彦 可児正充 高橋典子
	25	火	薬物乱用防止出前講座 萩原南中 各務		
	26	水	薬物乱用防止出前講座 竹原中 永田	永田光由	山中麦子 青木正範
	27	木			
	28	金		青木正範 山中麦子	都築保彦 山中麦子
	29	土			
	30	日			



小坂中の文化部の生徒さんによって作成されたポスターです。

第74回「社会を明るくする運動」
～ 学校訪問日程 ～

- 6月3日(月) 小坂小 金山小
- 4日(火) 上原小 尾崎小
- 5日(水) 萩原小 下呂小
- 6日(木) 宮田小
- 7日(金) 竹原小 馬瀬小

- 7月1日(月) 益田清風高
(グッズの配布)
小坂中 ほか